

どこでも誰とでも働ける 12の会社で学んだ“これから”の仕事と転職のルール

尾原和啓

どこでも

誰とでも

12の会社で学んだ

マッキンゼー
リクルート・
Google・楽天
ドコモ・KLab

働ける
コー
電
オ
サイ

“これから”の仕事と転職のルール

発売日: 2018年4月19日

出版: ダイヤモンド社

著者: 尾原 和啓

ページ: 192

PDF

起業家・けんすう（古川健介）氏、YouTuber・ヒカキン氏、絶賛！

**会社の外に居場所が見つかる！だから会社でも冒険できる！
AIにもブラック企業にも負けない「働き方のヒント」がここにある！
『ITビジネスの原理』『ザ・プラットフォーム』『モチベーション革命』と、3作連続Kindle総合1位の著者の最新作**

私たちはいま、AIにより既存のビジネスが破壊される一方で、
「人生100年時代」と言われるほどに寿命が延びる時代を生きています。

会社が10年後に残っている保証はないし、あったとしても、一生同じ会社に勤める人はきっと激レアな存在になるはずです。

これからは、誰もが一度は、転職やフリーランスを経験するようになるでしょう。

本書は、そうした新時代にあわせてまとめられた、
あらゆるチーム・どんな職場でも使える、自由に生きるための超実践的な仕事術です。

**Google、マッキンゼー、リクルート、楽天など12回の転職を重ね、
「AI以後」「人生100年時代」の働き方を先駆けて実践する著者が、
その圧倒的な経験の全てを込めました。**

「どんなスキルを身に着けるといいですか？」という質問をよくされるんですが、
10年前には無かった職業がたくさんある今のような時代は、スキルではなくオリジナリティ
を伸ばさないとだめなんですよ。

この本は、若い人がオリジナリティのベースをつくるのにとっても良いな、と思いました。

起業家・けんすう（古川健介）氏

急速にインターネット化していく社会の攻略方法&裏技がここに！

YouTuber（ユーチューバー）HIKAKIN氏

【著者からのメッセージ】

本書は、世界中の人々の働き方を根底から変えようとしている「3つの大きな変化」の話から始まります。

「そういった世界の変化は、自分には関係ない」と思われるかもしれませんが。

変化を実感されていない方も、まだたくさんいるでしょう。

しかしそれは、いままで日本が2つの特別な壁で守られていたからです。

そして、その壁はいよいよ崩れようとしています。

壁の1つは、「島国という距離の壁」でした。この壁は、インターネットによって20年前から崩れ始めています。

たとえばかつてアメリカ国内にあったアメリカ企業のコールセンターは、人件費がはるかに安いフィリピンやインドに移転しています。

コールセンターにかけられた電話は、インターネットによって遠くのフィリピンやインドにつながり、受け答えがおこなわれるようになったのです。

たしかにこれは、英語圏だから起きていることです。日本はまだ、「日本語の壁」によって守られているという人もいるでしょう。

でも、この言葉の壁すら、AIが進歩し、同時翻訳がビジネスレベルでも可能になれば、崩れることになります。

本文で紹介するように、それは決して遠い未来ではなく、10年以内を実現するでしょう。むしろ英語圏のようにゆっくりと移行しなかった分、みなさんは急激な世界戦に巻き込まれることになるのです。

『どこでも誰とでも働ける』は、みなさんにこうした大きな変化を乗り越えさせる人になっていただくための本、とすることもできるでしょう。

本書の内容が少しでもみなさんの心に刺さり、仕事観や働き方のアップデートにつながることを、心から願っています。

<https://k2s.cc/file/a968fcfae7b78/EHLrTRbVj.pdf.rar>